

議会事務局 処 理 欄	受 付	令和 8 年 8 月 2 1 日	質問（受付）順位	4 番
		9 時 4 0 分		
令和 8 年 8 月 2 1 日				
阿久比町議会 議長 竹内 卓美 殿				
阿久比町議会議員 新美 加寿奈 議席番号 3 番				
一 般 質 問 の 通 告 に つ い て				
令和 8 年第 3 回定例町議会において次のように質問したいから通告します。				
番号	質 問 事 項	質 問 の 要 旨 （具体的にご記入願います）		備 考
1	南海トラフ地震に備えて	南海トラフ地震は、駿河湾から日向灘沖にかけてのプレート境界を震源域として概ね100～150年間隔で繰り返し発生してきた大規模地震です。今年は、前回の発生から約80年となり、約2年前には「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が初めて発表されるなど、次の南海トラフ地震発生の切迫性が増しています。 こうした中で、今年の7月末に発生した令和8年熊本地震では、最大震度7の揺れに加え、命に関わる暑さの中での停電、断水等による劣悪な環境が被災者の方々の生活を一層困難なものにしました。この事態を受け本町でも、猛暑や厳寒の中で地震が発生したらどうなるのかと住民から不安の声があがっています。 6月に愛知県防災会議地震部会が発表した「愛知県南海トラフ地震被害予測調査結果」によると、本町の過去地震最大モデルでの死者数は約10人、理論上最大モデルでの死者数は約100人となっています。また県内のライフライン被害については、発災直後の停電率は最大約89％、1日後の携帯電話（通信）の停波基地局率は最大約81％となっています。さらに、道路等の被害により、半島部で孤立する地域が発生することも想定されていることから、町内避難所の運営や備蓄品について住民とともに検討していく必要があると考えます。		

番号	質 問 事 項	質 問 の 要 旨 (具体的にご記入願います)	備 考
		① 避難者数に対する備蓄の基準はあるか。 ② 備蓄目標数値に対して、現在備蓄されている主要食糧、生活必需品、医薬品等の充足率。 ③ 今後の備蓄計画と課題。 ④ 町内各世帯の災害時における備蓄状況を把握しているか。また、その実態を踏まえ対策が必要と考えるが、見解は。 ⑤ 停電時における避難所の空調機能を維持するための非常電源の確保。 ⑥ 愛知県は、スフィア基準への対応を含めた大規模地震災害への備えを進める市町村の取組を支援するとして各種補助金事業を推進している。本町の補助金申請の実績と今後の予定は。 ⑦ 避難所運営マニュアルにスフィア基準を反映する考えは。	

番号	質 問 事 項	質 問 の 要 旨 (具体的にご記入願います)	備 考
2	子どもの身体と尊厳を守る学校づくり	「学校で友達のズボンをおろすような悪ふざけをする子がいる」と聞いたことがあります。話す子どもの表情からは、単なるいたずらの話ではなく、嫌な思いをしていることが伝わってきました。 ズボンをおろす、トイレをのぞく、下着を見ようとする、第二次性徴についてからかう、身体の嫌がる場所に触れるといった行為が「遊びの延長」として扱われることがあります。しかし、子どももまた個人として、身体と尊厳が守られる権利を法によって保障されています。 内閣府男女共同参画局は、同意のない性的な行為は、性暴力であり重大な人権侵害であるとしています。また、性暴力は、刑法上の性犯罪に限られない広い概念であり、「悪ふざけ」という行為者側の認識だけでなく、された側の身体の尊厳がどう扱われたのかという視点が必要です。 児童生徒間の性的な身体侵害だけでなく、児童生徒の着替え等におけるプライバシーや月経を迎えた児童生徒への環境改善など、改めて考えるべき課題があります。 ① 児童生徒間における性暴力や性的な身体侵害について、学校の認識と見解は。 ② 児童生徒間の性暴力や性的な身体侵害が発生した場合の教職員の対応。 ③ 文部科学省の推進する「生命の安全教育」を、現在どの程度活用しているか。 ④ 「生命の安全教育」を、授業参観等を活用して親子で学ぶ機会を設ける考えは。 ⑤ 体育授業における4小学校の着替えの実態と、児童のプライバシーへの配慮。 ⑥ 小中学校の女子トイレに生理用品設置の考えは。	